



明治期静内への 移住と開拓

明治2年、明治政府により創設された開拓使の政策により、諸藩や団体・個人による北海道開拓が進められました。そのうち、新ひだか町静内への移住で最も有名なのは、徳島藩の淡路洲本城代家老であった稲田家家臣団や、日蓮宗本門仏立講の渡辺伊平を団体とする兵庫団体の移住です。

1. 稲田家家臣団の移住

徳島藩淡路洲本の城代家老だった稲田邦植（くにたね）と旧家臣たちは、明治3年の「稲田騒動（庚午事変）」をきっかけに、北海道への移住を決意、第一陣が元静内（現在の東静内）に上陸したのは、明治4年5月のことでした。以来、様々な苦難に遭いながら開拓にあたります。稲田騒動とその後の家臣団の静内移住は、船山馨の小説「お登勢」にも描かれています。

	ラベルの 記号	本のタイトル	出版年	記載箇所
①	S211.4シ	「静内町史」（うぐいす色）	1963.3	P307～ p355～ p478～
②	S211.4シ	「静内町史 増補改訂版」（深緑色）	1975.7	P265～ p516～
③	S211.4シ	「静内町史 増補改訂 上巻」（小豆色）	1996.3	P268～331 p666～
④	S211.4ト	「東別百十年史」	1990.1	P62～
⑤	S211.4ヒ	「精魂」 東静内百二十年のあゆみ	1990.10	P106～
⑥	S211.4イ	「移住顛末」 移住顛末・稲田邦衛覚え書・功労者事蹟 調・北海道移住回顧録 ほか	1973	※稲田家家臣堀江小十郎の報告 書等資料を1冊にまとめたもの
⑦	S211.4ホ	「北海道移住回顧録」		※稲田家家臣岩根静一の回顧録
⑧	S211.4ホ	「先人を偲び」 稲田家略記・移住顛末・北海道移住回顧 録・稲田邦植関係書 ほか		※北海道稲田会が関係資料を編 纂したもの
⑨	H211エ	「侍たちの北海道開拓」	1993.1	P193～227
⑩	S216.4ス	「洲本市史」	1974	P648～
⑪	S218.1イ	「稲田家御家中筋目書」 第一巻上・下 第二巻 いの部第一巻		※稲田家当主と家臣の系図・勤 功等を印した古記録。
⑫	S288.3イ	「図説 阿淡稲田家小史」	2015.5	P29～
⑬	S288.3イ	「稲田家昔物語」	1938.11	※北海道移住以前の稲田家歴史
⑭	S288.3イ	「稲田家略記」		※北海道移住以前の略記
⑮	S913.6㍉	「お登勢」・「続お登勢」		※小説
⑯	DV0415	「北の零年」		※映画DVD

2. 兵庫団体の移住

明治18年5月、淡路国三原郡広田村ほか四村からなる、法華宗本門仏立講の渡辺伊平を団長とする兵庫団体が下々方村（しもけぼうむら）の浜に上陸し、ルベシベ（現在の豊畑地区）の開拓をすすめました。

	ラベルの記号	本のタイトル	出版年	記載箇所
⑰	S211.4シ	「静内町史」（うぐいす色）	1963.3	P363～ p489～
⑱	S211.4シ	「静内町史 増補改訂版」（深緑色）	1975.7	P335～
⑲	S211.4シ	「静内町史 増補改訂 上巻」（小豆色）	1996.3	P354～367
⑳	S211.4ト	「豊畑明治十九年明治二十年移住諸精霊帖」	1895	
㉑	S211.4ト	「豊畑開拓初期研究レポート」	1978.4	
㉒	S211.4ト	「豊畑百年史」	1986.2	P61～
㉓	S211.4ト	「豊畑部落沿革誌」（複写製本）	1954	

3. 原條新次郎と「静かな大地」

「静かな大地」は、作家・池澤夏樹さんが、曾祖父、原條 迂（すすむ）とその兄、新次郎をモデルに執筆した、歴史的事実とフィクションが織りまぜられた壮大な長編小説。稲田家家臣であった原條新次郎は布辻（ぶし）（現在の東別）の開拓をすすめ、明治18年には、第四代の静内村戸長に任命されました。

	ラベルの記号	本のタイトル	出版年	記載箇所
㉔	S211.4ト	「東別百十年史」	1990.1	P63～
	S211.4ホ	「先人を偲び」		P91 127 197
㉕	S211.4シ	「静内町史」（うぐいす色）	1963.3	巻頭写真 p357 588 591
㉖	S211.4シ	「静内町史 増補改訂版」（深緑色）	1975.7	巻頭写真 p296 312 327 330 660 942
㉗	S211.4シ	「静内町史 増補改訂 上巻」（小豆色）	1996.3	巻頭写真 P305 324 340 350～354 361
㉘	S913.6竹	「静かな大地」	2003.9	

4. その他・資料に記載が見られる静内移住者の出身地

	ラベルの記号	本のタイトル	出版年	
㉙	S211.4カ	「拓魂」風説に耐えて100年（川合）	1980	徳島
㉚	S211.4タ	「高見」	1957	※昭和以降の入植
㉛	S211.4ト	「東別百十年史」	1990.1	兵庫・岩手
㉜	S211.4ハ	「はるたち」	1985.4	江差・東京・新潟・岩手・青森
㉝	S211.4シ	「静内町史 増補改訂 上巻」（小豆色）	1996.3	兵庫・広島